

令和5年度（2023年度） 学校評価（教職員による自己評価）

（文書配付77名 回答者数77名 回答率100%）

カテゴリ	No.	質問項目	R5	R4	R3
学校経営 学校教育目標 「児童生徒の主体的に生きる力を 伸ばし地域社会の中で 豊かに生活する人を育てる」	1	私は、学校教育目標や目指す児童生徒像、学級目標、個別の指導計画の目標等を意識した指導を実施することができた。	3.1	3.2	3.3
	2	私は、児童生徒にとって、学校生活を楽しく充実したものにできた。	3.2	3.3	3.2
	3	私は、本校の教育を児童生徒、保護者にとって満足できるものにする ことができた。	3.0	3.1	3.1
	4	私は、学校行事（運動会、体育大会、陸上記録会、学習発表会、学部祭 等）は、児童生徒が主体的に取り組めるよう工夫することができた。	3.3	3.3	3.4
児童生徒の学ぶ意欲が高まる学校 （児童生徒） ○個々の実態に応じた確かな学力・生 きる力が育つ授業の実施 ○寄宿舎での生活指導・余暇活動の充 実	5	私は、個別の指導計画や個別の生活指導計画を踏まえた指導・支援に取 り組むことができた。	3.2	3.2	3.3
	6	私は、児童生徒一人一人の主体性や可能性を大切に授業づくりをする ことができた。	3.1	3.3	3.2
	7	私は、授業が分かりやすく、児童生徒が意欲的に学習に取り組めるよう に、授業や教材（ICT活用も含めて）の工夫をすることができた。	3.0	3.2	3.2
	8	私は、児童生徒の成長や学習の様子を分かりやすく揭示することができ た。	3.1	3.1	3.2
	9	私（寄宿舎指導員）は、将来の生活につながる取組（生活力、余暇活動 等）を行うことができた。 私（学校職員）は、そのための協力を行うことができた。	3.2	3.2	3.2
	10	私は、学年・学部が変わったとき、指導目標や指導・支援内容・方法の 引継ぎを適切に行うことができた。	3.2	3.3	3.0
安心、信頼できる学校（保護者） ○学校情報の継続的な発信と公開 ○関係機関との連携の充実 ○人権意識、危機管理意識の向上	11	私は、学年通信やホームページ、学校だより等で学習活動の様子や情報 を積極的に発信することができた。	3.3	3.3	3.3
	12	私は、保護者の思いを受け止めながら児童生徒の教育を行うことができ た。	3.3	3.3	3.4
	13	私は、関係機関（美唄学園、デイサービス等）と連携・協力した支援を 行うことができた。	3.2	3.4	3.2
	14	私は、進路を考える上で参考となる情報を進路担当やCOと連携して保護 者等に提供することができた。	3.1	3.2	3.3
	15	私は、本校の対応を理解し、アレルギー除去食や食形態など児童生徒の 状態にあった給食を提供することができた。	3.6	3.6	3.7
	16	私は、危機管理意識をもち、避難訓練や不審者及び交通安全等への対応 を十分に行うことができた。	3.4	3.4	3.5
	17	私は、保護者や教職員と連携、協力してPTA活動を行うことができた。	3.0	—	—
	18	私は、児童生徒に「さん」を付けて呼んだり、言葉遣いに気を付けて対 応することができた。	3.6	3.6	3.6
地域の人々とともに共生する学校 （地域） ○地域資源、人材の活用 ○特別支援教育のセンター的な機能の 充実 ○関係機関との連携の充実	19	私は、特別支援学校のセンター的機能（教育相談、小・中学校等の支 援、研修支援等）を組織的に取り組むことができた。	2.8	3.2	3.3
	20	私は、地域の人材（講師やボランティア等）や社会教育施設など地域資 源を活用した授業を計画的に取り組むことができた。	2.9	3.0	3.2
	21	私は、地域（近隣地域、学校間、居住地等の交流等）と協力し、地域に 参加・貢献する教育活動を行うことができた。	3.0	3.1	3.1
仕事にやりがいをもてる学校 （職員） ○教育公務員としての社会的責任の自 覚と服務規律の保持 ○協働意識の向上とチーム力の発揮 ○主体的な研修と専門性の向上	22	私は、教職員間で、子どもの話をしたり、相談し合えたりするなど協力 し合って仕事に取り組むことができた。	3.4	3.5	3.4
	23	私は、児童生徒の個人情報保護・管理（情報の管理、発信・発送等） に努めることができた。	3.6	3.8	3.7
	24	私は、教育公務員として法令遵守に取り組むことができた。	3.8	3.8	3.8
	25	私は、自身の資質・能力、専門性の向上のために、主体的に研究・研修 を行うことができた。	3.0	3.1	3.2
	26	私は、節約を意識し、物品購入や書類等、適切に処理することができ た。	3.3	3.5	3.5
	27	私は、業務を整理し、計画的・効率的に取り組むことができた。	3.0	—	—

令和5年度（2023年度） 本校に関する保護者アンケート結果

（文書配付93世帯 回答38世帯 回答率40.9%）

カテゴリ	No.	質問項目	R5	R4	R3
学校経営	1	学校は、教育目標や目指す子ども像等を意識して指導している。	3.6	3.6	3.7
	2	児童生徒にとって、学校生活は楽しく充実したものになっている。	3.7	3.6	3.7
	3	本校の教育に満足している。	3.6	3.7	3.7
	4	学校行事（運動会、体育大会、陸上記録会、学習発表会、学部祭等）は、児童生徒が主体的に取り組めるよう工夫されている。	3.5	3.7	3.7
児童生徒の学ぶ意欲が高まる学校 （児童生徒） ○個々の実態に応じた確かな学力・生きる力が育つ授業の実施 ○寄宿舎での生活指導・余暇活動の充実	5	学校は、個別の指導計画（学校）や個別の生活指導計画（寄宿舎）を踏まえた指導・支援に取り組んでいる。	3.7	3.8	3.8
	6	学校では、児童生徒一人一人の主体性や可能性を大切に授業が行われている。	3.6	3.6	3.7
	7	授業が分かりやすく、児童生徒が意欲的に学習に取り組めるように、授業や教材の工夫がされている。	3.5	3.6	3.7
	8	学校では、児童生徒の成長や学習の様子が分かりやすく掲示されている。	3.6	3.6	3.6
	9	【寄宿舎生の保護者のみ】寄宿舎での生活指導は、将来の生活につながる取組（生活力、余暇活動等）を行っている。	3.8	3.9	3.8
	10	学年・学部が変わったとき、指導目標や支援内容・方法の引継ぎが適切に行われた。	3.7	3.3	3.6
安心、信頼できる学校（保護者） ○学校情報の継続的な発信と公開 ○関係機関との連携の充実 ○人権意識、危機管理意識の向上	11	学校は、学年通信やホームページ、学校だより等で学習活動の様子や情報を積極的に発信している。	3.7	3.6	3.6
	12	学校は、保護者の思いを受け止めながら児童生徒の教育を行っている。	3.6	3.6	3.6
	13	学校は、関係機関（美唄学園、デイサービス等）と連携・協力した支援を行っている。	3.4	3.5	3.5
	14	学校から進路を考える上で参考となる情報が提供されている。	3.7	3.5	3.6
	15	学校では、アレルギー除去食や食形態など児童生徒に状態像にあった給食が提供されている。	3.8	3.8	3.8
	16	学校は、避難訓練や不審者及び交通安全への対応を十分に行っている。	3.6	3.7	3.7
	17	保護者や教職員と連携、協力してPTA活動を行うことができた（今年度は、施設見学、給食試食会、茶話会等）。	3.6	—	—
	18	教職員は、児童生徒に「さん」を付けて呼んだり、言葉遣いに気を付けていたりしている。	3.7	3.9	3.9
地域の人々とともに共生する学校 （地域） ○地域資源、人材の活用 ○特別支援教育のセンター的な機能の充実 ○関係機関との連携の充実	19	学校は、地域の人材（講師やボランティア等）や社会教育施設（美術館、公共交通機関等）など地域資源を活用した授業（校外学習等）に取り組んでいる。	3.7	3.4	3.5
	20	学校は、地域（近隣地域、学校間交流学習、居住地等の交流等）と協力し、地域に参加・貢献する教育活動を行っている。	3.7	3.5	3.6
仕事にやりがいをもてる学校 （職員） ○教育公務員としての社会的責任の自覚と服務規律の保持 ○協働意識の向上とチーム力の発揮 ○主体的な研修と専門性の向上	21	学校は、教職員が協力し合って仕事に取り組んでいる。	3.8	3.6	3.7
	22	教職員は、児童生徒の個人情報の保護に努めている。	3.8	3.9	3.8
	23	教職員は、法令遵守に取り組んでいる。	3.8	3.9	3.8

令和5年度（2023年度）本校に関する関係機関アンケート結果

（文書送付21事業所 回答9事業所 回答率42.9%）

No.	質問項目	R5	R4	R3
1	本校職員の挨拶や対応は、社会人として適切である。	4.0	3.8	3.6
2	本校は、事業所や施設等との連携は適切にしている。	3.7	3.8	3.4
3	本校の教育活動について、よく知っている。	3.1	3.4	3.1
4	本校は、相談や子どもの話などをしやすい学校である。	3.6	3.6	3.3
5	本校は、何かあったときには、頼りになる学校である（と思う）。	3.8	3.6	3.3
6	本校職員は、子どもに対して人権に配慮した対応をしている。	3.8	3.8	3.4